

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

日本アルゼンチンタンゴ連盟

2020年5月25日の政府による緊急事態宣言の解除にともない、アルゼンチンタンゴに関わる営業を再開される教師、スタジオ経営者、ミロンガ等のイベントのオーガナイザの方々へ、新型コロナウイルス感染のリスク低減を目的として、営業する際の基本的なポイントをまとめました。

■主催者の予防対策

- ① 施設設備等の定期的(レッスン等の開始前、休憩ごと等)なアルコール等での消毒の実施
- ② 入場時および参加中に使用する手指消毒アルコール等の設置と利用
- ③ スタッフ及び参加者の体調管理（非接触体温計の準備）
37.5℃以上の発熱、咳、倦怠感があった場合、自宅待機とする
- ④ 飛沫感染防止のためにマスクを着用
- ⑤ 定期的(30分に1回以上)な会場の換気の実施
- ⑥ 手洗い場のハンドソープ、ペーパータオルの常備
- ⑦ 施設内を土足禁止とする
- ⑧ 可能であれば、電子マネーなどでの非接触型決済手段、或いは事前決済の準備
- ⑨ 予約制にて連絡先を通知した上での参加（感染拡大防止のため）
- ⑩ 参加人数の制限（密集をさけるため）一人当たり10平米以上が望ましい

■参加者にお願いする予防対策

- ① 熱、咳、倦怠感など体調不良時には参加しない
- ② マスクの着用（咳エチケットの遵守）
- ③ 入場時および参加中の、手指の手洗いまたは消毒の実施
- ④ 政府の準備しているスマホによる接触確認アプリによる、新型コロナウイルスの濃厚接触の可能性を検出・通知するシステムの利用の推奨（6月中旬予定）

■感染が判明した場合の対処

レッスン参加者もしくは、教室指導者スタッフの教師、もしくは同居する家族など（何れも匿名扱いにする）に感染者が出た場合

- ・速やかに、接触履歴を調べる
- ・関係者へ連絡する。念の為、状況が落ち着くまではレッスンは中止し、保健所や関係機関からの協力要請があれば、それに従う

■レッスン再開のタイミング

- ・現状、それぞれの主催者の判断となります
- ・必ず政府の方針や属する自治体の休業要請緩和状況や、外出自粛要請に沿って、上記の感染予防対策を行いながら営業を行なってください。
- ・東京都の施設別休止要請の緩和ステップにおいて、ダンス教室(バレエ教室同等)はステップ2から休止要請等の緩和を行う施設となっています。
5月末にステップ2に移行するかどうか東京都が判断する予定。
(2020年5月26日現在)

https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/_res/projects/default_project/default_project/_page_/001/007/962/20200526.pdf



- ・密集を避ける意味では、個人レッスン、または人数を限定した団体レッスンからの開始が望ましいと考えております。

■ミロンガ営業に関して

- ・現状での感染予防の観点から引き続き6月末まで自粛をお願いします。再開は6月下旬の状況で改めて判断するのが良いと考えております。
- ・東京都の施設別休止要請の緩和ステップにおいて、ダンスホールはステップ3より後（今後の国の対処方針等の状況を踏まえ、対応を検討する施設）となっています。（2020年5月26日現在）

https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/_res/projects/default_project/default_project/_page_/001/007/962/20200526.pdf



- ・今後しばらくはミロンガ開催には海外からの参加者や連絡が取れない方に注意が必要です。
- ・レッスン以上に濃密な空間である為、事前予約、連絡先の提供と参加前の健康管理を必須として、海外から入国後2週間以内の方、連絡先の提供を拒む方などは、参加出来ない等のルールづくりと運用が効果的です。政府の提供する予定のスマホアプリの活用が参加の条件に加える事も強く推奨します。

新型コロナウイルス感染は、「密閉、密集、密接が重なる時」に可能性が非常に高まりますので、予防対策の実施を心がけ、少しでも感染拡大防止にご協力のほどお願いいたします。

しかしご存知の通り、組んで踊ることが避けられないアルゼンチタンゴでは、安心して営業、また参加者が安心して参加いただけるよう更なる対策のご提案です。ご参考まで。

【営業の形態についての提案】

- ① 当初は、一定の距離において、ストレッチや一人で踊ることを主とする
- ② 飛沫を防ぐためのフェイスシールドの着用
- ③ スタッフは手袋を着用する
- ④ スタッフの衣服については、一定の頻度で交換

ワクチンや新薬、新生活様式等による、日常生活が安心して行えるまでの新型コロナウイルス感染リスク低減には、まだまだ時間がかかります。今後しばらくは、一定のリスクを伴いながらの生活となります。

ご自身の身を守り、他者への感染を防止する行動を実行することが大切となります。感染リスクに留意して、感染拡大防止に引き続きご協力ください。

このガイドライン作成にあたり、多くの方に貴重なご意見をいただきました。諸般を考慮の上、今回可能な限りにて反映をさせていただきました。誠にありがとうございます。

アルゼンチンタンゴを愛する皆さんが、この困難な時期を心身ともに健康で無事にお過ごしいただきますよう、心からお祈り申し上げます。

※当ガイドラインは、それぞれの活動の上で必要に応じてコピーしてご利用いただけます。
※現在の情報を基に作成しております。6月下旬に更新する予定です。